

平成 16 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 精 工 技 研
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 上 野 昌 利
 (コード番号 6834)
 問 合 せ 先 経 営 企 画 室 齋 藤 祐 司
 (TEL . 047 - 388 - 6401)

平成 17 年 3 月期 中間期・通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成 16 年 5 月 21 日に公表しました平成 17 年 3 月期（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）中間期、通期の業績予想（連結・個別）及び期末配当予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 17 年 3 月期 中間業績予想の修正（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日）

a 連結業績予想 (単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	3,250	1,050	600
今 回 修 正 予 想 (B)	3,376	1,184	1,029
増 減 額 (B - A)	126	134	429
増 減 率 (%)	3.9%	12.8%	71.5%

b 個別業績予想 (単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	3,050	1,050	600
今 回 修 正 予 想 (B)	3,298	1,140	998
増 減 額 (B - A)	248	90	398
増 減 率 (%)	8.1%	8.6%	66.3%

c 修正の理由

平成 17 年 3 月期中間業績は、国内外の経営環境は堅調に推移し、販売強化と原価低減に取り組んだ結果、売上高及び経常利益につきましては、当初予想を上回る見通しであります。

当期純利益につきましては、税効果会計に伴う法人税等調整額として 300 百万円を計上することとしたため、当初予想を大きく上回る見込みとなりました。

(2) 平成17年3月期 通期業績予想の修正(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

a 連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	6,050	1,600	900
今回修正予想(B)	6,050	1,600	1,400
増減額(B-A)	0	0	500
増減率(%)	0%	0%	55.6%

b 個別業績予想

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	5,700	1,590	900
今回修正予想(B)	5,700	1,590	1,400
増減額(B-A)	0	0	500
増減率(%)	0%	0%	55.6%

c 修正の理由

当期下半期におきましては、DVDの需給不均衡感が生じていることを背景に、DVD成形メーカーが生産ラインの設備投資を調整し始めています。上半期はDVD成形用金型の売上高が当初の予想をやや上回って推移しましたが、下半期は厳しい経営環境になるものと予測されるため、売上高及び経常利益につきましては期初に公表した通期予想を修正いたしません。

当期純利益につきましては、税効果会計に伴う法人税等調整額の計上に伴い、期初に公表した通期予想を大きく上回る見込みとなりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想の修正

	1株当たり 中間配当	1株当たり 期末配当	1株当たり 年間配当
前回発表予想 (平成16年5月21日発表)		普通配当 30円	30円
今回修正予想		普通配当 30円 特別配当 10円	40円

(2) 修正の理由

株主の皆様に対する利益配分につきましては、安定的かつ継続的な利益の還元を前提とし、当期業績と、今後の企業成長に必要な内部留保資金とのバランスを考慮しながら決定いたします。

平成17年3月期の配当予想につきましては、前述のとおり当期純利益が当初の予想を上回る見込みであることから、1株当たりの期末普通配当30円に特別配当として10円を加え、1株当たり40円に修正いたします。

以上